

令和6年度第1回「新居浜市男女共同参画審議会」会議録

日 時 令和6年11月28日(木) 10:00～11:45
 場 所 新居浜市役所5階 大会議室
 出席者 池田悦子委員 石川誠委員 岡野弥生委員 加藤啓子委員 木藤誠治委員
 小山伊佐夫委員 近藤智佳委員 高橋直子委員 戸田雅真委員 本田郁代委員
 三木智子委員 宮前港委員(12名)
 欠席者 小野千代委員 小野雅之委員 久保弥生委員 吉村卓代委員 脇真司委員(5名)
 市出席者 長井市民環境部長
 (事務局) 安藤男女参画・市民相談課長 佐藤係長 岡田主任

第1回新居浜市男女共同参画審議会

- (1) 開会あいさつ
- (2) 第11期新居浜市男女共同参画審議会委員の委嘱について
- (3) 委員自己紹介、職員紹介
- (4) 会長、副会長の選出
- (5) 協議事項
 - ア 男女共同参画の推進に関する年次報告について
 - イ 新居浜市男女共同参画に関する市民意識調査報告(速報値)
 - ウ 第3次新居浜市男女共同参画計画中間見直しスケジュール(案)について

事務局	<p>ただいまから「第1回新居浜市男女共同参画審議会」を開催いたします。</p> <p>まず、本審議会ですが、新居浜市男女共同参画審議会規則第5条第2項により、委員の過半数の出席がなければ開くことができないこととなっております。委員総数17名に対し12名の出席で、過半数を超えておりますので、本会議は成立していることをご報告いたします。なお、小野千代委員、小野雅之委員、久保弥生委員、吉村卓代委員、脇真司委員につきましては、所用により欠席となっております。</p> <p>また、本審議会は、新居浜市審議会等の公開に関する要綱に基づき、公開とさせていただきます。</p>
事務局	<p>それでは、はじめに長井市民環境部長より、委員の皆様にご挨拶を申し上げます。長井部長、よろしく願いいたします。</p>
部長	<p>・・・・・・・・・・部長 挨拶・・・・・・・・・・</p>

事務局	<p>つづきまして、「第11期新居浜市男女共同参画審議会」委員の皆様へ委嘱状の交付を行います。</p> <p>委員の皆様を代表いたしまして、池田悦子 様に委嘱状をお受けいただきたいと思ひます。池田様、前の方へお願いいたします。</p> <p>・・・・・・・・・・委嘱状の交付・・・・・・・・・・</p>
事務局	<p>ありがとうございました。令和6年8月1日付をもちまして、17名の皆様に第11期の審議会委員に就任していただきました。委員の皆様には、これから2年間どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>それではここで、前回から引き続き就任していただいた委員さんもいらっしゃいますが、新しい委員さんもいらっしゃいますので、池田委員さんから順次自己紹介をお願いいたします。</p>
(委員)	<p>・・・・・・・・・・順次、自己紹介・・・・・・・・・・</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>つづきまして、事務局職員について自己紹介をさせていただきます。</p>
(職員)	<p>・・・・・・・・・・部長以下自己紹介・・・・・・・・・・</p>
事務局	<p>私たち、男女参画・市民相談課の職員が事務局となっておりますので、今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。</p> <p>次に、会長、副会長の選出をお願いしたいと思います。</p> <p>本審議会規則第4条第1項において、「審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により定めます」と規定されております。</p> <p>会長1名と副会長1名を委員の皆様から選出していただきたいと思ひますが、どなたか立候補又はご推薦はいらっしゃいませんか。</p>
(委員)	<p>事務局より推薦して頂けないでしょうか。</p>
事務局	<p>それでは、会長に近藤智佳委員さん、副会長に本田郁代委員さんを推薦いたします。皆さんいかがでしょうか。</p>

	<p>・・・・・・・・・・(了承の拍手)・・・・・・・・・・</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>近藤委員さんが会長に、本田委員さんが副会長に決定いたしました。2名の方は前の方にお席のご移動をお願いします。</p> <p>・・・・・・・・・・会長、副会長席へ移動・・・・・・・・・・</p>
事務局	<p>それでは、近藤会長、本田副会長より、一言ごあいさつをいただきたいと思えます。</p> <p>近藤会長さん、よろしくをお願いします。</p>
会長	<p>・・・・・・・・・・会長 挨拶・・・・・・・・・・</p> <p>続きまして、本田副会長さん、よろしくをお願いします。</p>
副会長	<p>・・・・・・・・・・副会長 挨拶・・・・・・・・・・</p>
事務局	<p>ありがとうございました。では、今後の議事進行につきましては、会長にお願いいたします。近藤会長よろしくお願ひいたします。</p>
会長	<p>それでは、ただいまから協議事項に入ります。</p> <p>協議事項ア「令和5年度男女共同参画の推進に関する年次報告」について、事務局の方から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(「令和5年度男女共同参画の推進に関する年次報告」について、資料に基づき報告)</p>
委員	<p>取組状況調査での達成度というのは、達成度4以上が可否の基準であったり目指すべき目標値であったりするのか。</p>
事務局	<p>可否の基準は設けておりませんが、高い達成率を達成できるように各課で事業に取り組んでいただいております。</p>

<p>会長</p>	<p>ただいまの事務局の説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p> <p>・・・・・・・・・・(意見・質問なし)・・・・・・・・・・</p> <p>ご意見がないようでしたら、協議事項イ「新居浜市男女共同参画に関する市民意識調査」について事務局より報告をお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(新居浜市男女共同参画に関する意識調査について概要、速報値を説明)</p>
<p>会長</p>	<p>ただいまの事務局の説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。</p>
<p>委員</p>	<p>愛媛県全体でも同じように男女共同参画に関する意識調査を行っていると思うのですが、他と比較できる資料などがあればわかりやすいのではと思います。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。前回の調査報告でも全国や県との比較を掲載するかたちで作成しておりましたので、今回もそのようにさせていただきたいと思えます。</p>
<p>委員</p>	<p>意識調査の回答者の年齢について、年齢が上の方の回答が多いようですが、私としては大切なのは50代以下、若い人の意見かなと思います。私が新居浜西高校に行ったときに高校生と話をしたのですが、女性の方が積極的な発言をしていました。私たちと違って、若い人たちはまた違う意見を持っています。今回は10代20代の回答者が少ない結果となっていますが、回答するようなことがあれば、また違った結果や意見があったのではと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>今の発言に関与していますが、若年層の回答が少ないなと感じました。例えば学校で使われている「メール連絡網マチコミ」などで協力をしていただけるようになるといいなと思いますが、PTAとしてはいかがですか。</p>
<p>委員</p>	<p>若い人に回答してもらうためには、まず電子化することだと思います。紙だとまず答えません。また、社会の流れの変化が早いなかで、5年に1回の調査というのは、ちょっとついていけないのではないかなと思います。</p>

<p>委員</p>	<p>私は「明るい選挙推進協議会委員」をしておりますが、選挙での投票というのは、この調査結果と同じように高齢な方ほど投票率が高く、若い人ほど低くなっています。若い人、特に40代や50代の方にもっと関心をもってもらって投票に行ってもらうにはどうしたらいいのかというのが私たちにとっての課題になっています。</p> <p>それと、女性防災士資格取得者の目標が395人となっております、たしかに年々資格取得者は増えておりますが、研修会への参加者があまりにも高齢です。受講料を行政が負担しているのに、高齢者ばかり資格を取得してどうなるのかなと思います。また、資格を取得した後に、「新居浜防災士ネットワーク」に加入する人が非常に少ないです。毎年総会をやっていますが、若い人は来ておらず、女性もほとんどいません。組織自体も男性が仕切って、女性が若干名役員になっている状況です。男女共同参画計画に関する取組状況調査では、数字の目標ばかり言われていますが、出ている数字と実情は違うということを行政はしっかりとってほしいというのが、私の感想です。</p>
<p>事務局</p>	<p>高齢の方の回答が多いという意見ですが、意識調査は無作為に1,000名を抽出しており、年代ごとに人数を決めているわけではありません。当然高齢者の率が高いので答えてもらう方は高齢者の方が多く、高齢者の方が真面目に答えて頂いている方が多いというのが一つ要因にあると思います。また、前回までは20歳以上を調査対象としておりましたが、今回は成人年齢が引き下げられたこともありまして18歳以上を対象ということに変更しました。</p> <p>また、調査票は非常に分厚いものになりまして、実際お年寄りからは、「こんなに細かいやつはなかなか答えられない。」「認知症になっているからよう書かん。」といった問い合わせがありました。こういった調査は継続性が大事なものではありませんので、なかなかどの項目を減らして、どの項目を重要視して行うというのは難しい問題ではありますが、そのあたりについても検討しなくてはならないと思います。</p> <p>また、市民の皆さまへのアンケートを取るうえで、「プチモニ」というウェブを使った手法があります。基本は紙媒体を使って無作為に1,000名を抽出するかたちにはなりますが、若年層からの回答や意見、要望を増やすためには、そういった手法も取る必要があると思います。調査が5年に1回というスパンがどうなのかという意見につきましても、今後見直しをかけていければと思いますので、さまざまなお意見を賜れたらなと思います。ありがとうございます。</p>

会長	<p>知りたいことが世代で違ったり、このことは若い人に聞きたい、このことは高齢の方に聞きたいというのがあるかと思うので、今の技術を利用して時代に乗っていきけるようなかたちで、みなさんの意見を吸い上げられるようになればと思います。</p>
委員	<p>LINEを使うなどをすれば回答率も上がると思います。紙もいらなし、早いし、30代以下の方の違った意見や回答も得られると思います。</p>
委員	<p>先ほどの防災士資格の試験のことに言え、新居浜市が募集をし各自治会に割り当てがありまして、私の自治会だと年間2名の推薦を出しております。連合自治会としては、この2日間の試験にあたりまして参加者に昼食代を提供しています。その代わりに、もし通ったら地域のための防災訓練などに何らかの形で、ご自身の考えとか知識を披露して頂けたら幸いですという言葉をつけ加えて、推薦をさせていただいています。ですから、この3年間でも常に枠は埋まっております。ですが、問題はここからです。試験に通った、通らなかったという話は連合自治会には入ってきません。なので、どなたが試験に合格して女性防災士になっているのかはわからないのです。私たちの自治会で推薦している方は女性の割合が高く、20代の若い方もおります。ですが、その後、危機管理課に合格者のお名前を求めても個人情報でありますからということで、回答を断られます。ですから、新居浜市における女性防災士の取組というのは悲しいかな机上論であると思っております。</p> <p>それともう一つ、自治会のありようについてですが、私の自治会は80戸ほどの小さな自治会なのですが、ここ数年、自己都合で退会された方は1名で、活動についてもみなさまに協力させていただいております。毎年の自治会総会には約6～7割方が出席しており、女性が占める割合も半数以上です。ただ、役員さんが男性のみになっていきます。太鼓台関係の役員とかそういったものを中心に事前に役員を決めており、持ち回りで決まるようなかたちになっております。できれば女性の方にも自治会長になって自治会を引っ張っていただき、新しい観点や新しい切り口などを求めているのですが、現状はそうはなっていないところでございます。</p>
会長	<p>一つは隠れ女性防災士がたくさん居るものの、どこに彼女たちは居るのか見えてこないという点と、もう一つは自治会で退会する方は少ないけれども、トップ</p>

	<p>に立つような女性がないという点のお話でした。学校だと女子が生徒会長になるようなことが本当に増えたかと思うのですが、社会に出るとその子たちはどこへ行ってしまったのだらうということがあります。なぜ女性のトップが増えないのか肌感覚でわかることってありますでしょうか。</p>
委員	<p>この男女共同参画審議会は女性が多いこともあって、代表も副代表も女性になっていますが、審議会によっては委員が私1人のこともあります。当然、代表や副代表は男性になっています。</p>
会長	<p>この時代なので男女で分けるのも難しいとは思いますが、マイノリティなどところを引き上げていかないと平等な社会は作れないので、できれば女性の方にも出てもらいたいという考えが国も県も市もあると思います。ちょっと加藤さんが何か言いたそうですが、どうでしょうか。</p>
委員	<p>教育関係で働いている立場で言うと、女性防災士を増やしたいというのはよくわかります。しかし、働いている時に2日続けて1日中その試験のために出なければなりません。また、活躍したいとは思いますが、会は夜に行われています。すると、子育てをしている母親としては子供のことが気になります。そうになると、会には出ないでおこうという気持ちになってしまうのが一番の問題なのだと私は思います。ワークライフバランスで土日などを使ってプライベートを充実させようとは言いますが、結局それに対する施策や予算がないので、形だけで終わってしまっています。実際に時間は取れますが、夜の会ばかりではなかなか参加できないというのがあるのではないのかなと思います。</p>
委員	<p>私も同じ意見です。自治会などは夜ばかりでしょ。今は平日に働いている女性がほとんどだと思うのですが、そういう人にとっては夜の会の参加は難しいし、平日の昼間も難しいですね。</p>
委員	<p>女性防災士の試験はオンラインでは出来ないのですか。</p>
委員	<p>今のところはオンラインではないです。実技試験もありますので、どうしてもオンラインでは難しいと思います。</p>
委員	<p>講義を受ける時間だけでもオンラインにした方が参加しやすいとは思いますが</p>

	どね。
事務局	防災士試験については、この場では決められないので、ワークライフバランスの観点で何か発言できる場があればこちらからこんな意見が出ましたというかたちで伝えておきたいと思います。
会長	その他ご意見がないようでしたら、協議事項ウ「第3次新居浜市男女共同参画計画中間見直しスケジュール（案）」について、事務局より説明をお願いします。
事務局	(中間見直しスケジュール（案）について説明)
会長	ただいまの事務局の説明について、ご意見、ご質問等はありませんか。(意見・質問なし)..... では、私から質問を1つさせていただきます。これだけボリュームのあるものをこれだけの人が集まって話し合うというのはなかなか難しいのではと思うのですが、事務局側で進め方などは考えられておりますでしょうか。
事務局	まず、各課に今の取組状況と市民意識調査結果を示しながら、もっと他に取り組めることはないか、新規で取り組むことはないのかなど聞き取りをしたうえで、改めて案を作りたいとは思っていますが、そもそも中間見直しなので、重点目標や各項目などおおまかな点を変更する予定はありません。細則で何か変更すべきところはないかという視点で作っていきたいとは思っています。 審議会の方では、事前に原案が出来た時点で委員のみなさまにご覧いただくようにはしたいと思っております。そして、このように集まった会の中でご意見をいただくようにはしようと思っておりますが、逆にこのような方法が良いという意見があれば教えて頂けますでしょうか。
会長	職場や地域の活動などで同様な見直しをされている経験がある方がいれば、お知恵を授けて頂ければと思うのですが。(意見なし)..... もし、また何かあれば事務局の方に話をして頂けたらと思います。
委員	資料を事前に頂いていけば読みます。当日に資料を渡されると読む時間が無駄

	<p>になりますので、当日は取組状況の達成度が低い事業などに重点を置いて、パワーポイントなどで説明をしたほうが、効率が良いのではと思います。</p>
事務局	<p>ありがとうございます。</p>
会長	<p>普段の空き時間などに男女共同参画計画のパンフレットをパラパラっと読んでもらって、見直した方が良い点はないかととりあえずアナログなかたちで確認をしてみてください。もしかしたらとても良い進め方が見つかるかもしれませんので。次の開催まではしばらく時間がありますので、そのようにしていきましょかね。</p>
副会長	<p>せっかく取組状況調査で、令和5年度の達成度などを含めた実績を集約されておりますので、〇〇委員がおっしゃられていたようにどこを目指すのか、達成度は100%でないといけないのか、達成度0%の事業をなくすのか、達成度の低いところは他課と協力して対策を考えるのか、そういった基本的なスタンスを決めて課題を見直すようにすれば、少しは前進したものになるのではないかなと思いますので、事務局にはそういったところをお願いしたいです。</p>
会長	<p>目指すべきものがはっきりしていないと、どっちを向いて走っていけばいいのかわからないので、ぜひお願いできればと思います。</p>
事務局	<p>今回、古川市長に代わりまして、今後施策展開で新機軸が出てきたものは当然追加していかなくてもいけない部分も出てくると思います。それらも含めて柔軟に対応をさせていただければと思います。</p>
会長	<p>新しい項目が入ってきたら、それも見直しをするというかたちで進めていきましょう。他に何かありますでしょうか。なければ、全体を通して何かご意見があればご発言をお願いします。</p>
委員	<p>女性防災士のことを言われていたと思うのですが、ここ2～3年、高校生の特に女の子が防災士やりたいと言って防災士の資格を取ってくれています。そして、そこ子たちは校区の協議会にも入ってくれていて、今は大学に進学をしておりますが、時間が空いているは新居浜に帰ってきて防災訓練も一緒にやってくれています。なので、若い子を輩出するというのはとても大事なことだと思いま</p>

	<p>す。年齢の高い方はどちらかという災害時に助けてもらう立場なので、やはり若者、特に高校生に声をかけてもらうと、本当に卒業後も帰ってきてくれますので。</p>
委員	<p>私も〇〇委員が言われているとおりに思います。私は防災訓練によく参加をするのですが、中学生がすごく協力してくれる学校がありまして、中学生でも事前に勉強さえしておけば十分防災士になれると思います。中学生も高校進学などで市外に出たとしてもすぐに新居浜に帰ってきてくれると思いますので、行政の方からもそのように進めてほしいと思います。</p>
会長	<p>今はコミュニティスクールなども進めておりますので、そういったところにも協力していただいて、地域とのつながりのなかで私たち大人が子供に助けてもらいながら決して負荷をかけるわけではなく、いろいろとやっていただければ嬉しいと思います。</p>
委員	<p>次回の日程は決まっているのでしょうか。</p>
事務局	<p>まだ決まってはいませんが、来年の7月開催を予定しています。</p>
会長	<p>他に何かご意見ご質問などはありませんでしょうか。 ・・・・・・・・・・・(意見・質問なし)・・・・・・・・・・ それでは、閉会の挨拶を本田郁代副会長よりお願いします。</p>
副会長	<p>・・・・・・・・・・本田副会長 挨拶・・・・・・・・・・</p>
会長	<p>それでは、これもちまして、「令和6年度第1回新居浜市男女共同参画審議会」を終了いたします。 皆さん、お忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございました。本日は、これにて散会いたします。</p>